

嶺っ子便り 10月



令和5年10月31日
那覇市立石嶺小学校
校長 大村 朝彦

10月6日(金)には1学期終業式を終え、9日間の秋休みをはさみ10月16日(月)からは2学期が始まりました。1学期終業式では、「知」「徳」「体」の教育活動が、一人一人の「成長」につながっているということ、日々の活動の写真をしながらお話をしました。

2学期の始業式では、以下の3点について話をしました。①[知(学習面)]では、「間違いを気にせず自分の考えをどんどん発表していきましょう」②[徳(心の面)]では、「相手を思いやる心を大切にしていきましょう。その第一歩が「ふわふわ言葉」を使う事です。常に相手の立場を考えながら言葉を大切につかっていきましょう」③[体(健康な体や安全)]では、「丈夫な体をつくるために、「早寝・早起き・朝ご飯」の規則正しい生活を心がけていきましょう」家庭におきましても子ども達への声かけを、宜しく願いいたします。

なりたい自分(成長)

(知) 自ら考え、表現する子
(徳) 心豊かで思いやりのある子
(体) 健康でたくましい子

那覇・浦添地区の代表授業

9月21日(木)に

県総合福祉センター「ゆいホール」で、那覇・浦添地区を代表し5年1組(安田浩哉先生)の子ども達が社会科の授業を公開しました。各地区の教育委員会関係の先生方も含め100人ちかくの先生方が授業参観し、子ども達の積極的な発言や頑張っている様子に感心していました。



石嶺小学校合唱団、全国大会へ

石嶺小の合唱団の皆さんは、九州合唱コンクールでも金賞を受賞し、全国大会への出場権を得ることができました。全国大会でも日頃の練習の成果を発揮し、素晴らしい歌声を響かせてくれる事を願っています。



「地域の方々やゲストティーチャーを招いての体験活動や発表会。教育実習生受け入れ」



[車椅子・アイマスク体験] [視覚障害者の講話] [むかし遊び体験] [すてき発表] [教育実習生受け入れ]

地域の方々(まちづくり協議会の方々のネットワークを介して)に、「コマ回し」「お手玉」「けん玉」「あやとり」昔遊びを教えていただき体験しました。その経験をもとに自分たちなりにどうしたら「もっと上手になれるか」について考え、感想を交えながら発表を頑張っていました。(1年)

総合的な学習の時間におきまして「福祉」をテーマとして、体験活動やお話を聞き、自分たちなりに考えをまとめ、発表していく学習に取り組んでいます。(4年)

見学でお世話になった事業所の方々をお招きして、自分たちが見学から学んだことについてまとめ、様々な方法(ポスター・スライド・絵本/紙芝居)で発表していました。(2年)

石嶺小出身の都留文科大学3年生の東風平さんが教育実習生として3週間、3年生の子ども達と関わりながら教育実習を行いました。嶺っ子の子ども達と優しい声かけに心揺さぶられ、一層教員になる気持ちが高まったのではないかと思います。(3年)

「校内研修における授業研究会」

9月の下旬に1年3組、4年3組、5年2組において授業研究会が行われました。どのクラスも経験したことや事前に学んだことを思い起こしながら、一人一人が積極的に自分の意見を堂々と発表していました。友達の発表からも多くのことを感じ、学びを深める事ができたと思います。嶺っ子の素晴らしい面をたくさん発見することのできた授業研究会を実施することができました。ご理解・ご協力ありがとうございました。



避難訓練(地震・津波)



地震・津波発生時の避難訓練を実施しました。当日は運動場はぬかるみがあり、体育館での全体集会となりました。

一人一人真剣な表情で避難し、地震や津波の時の避難についてのお話も一生懸命、聞いていました。